

令和6年8月吉日

JARL 渡島檜山支部会員の皆様

JARL 渡島檜山支部

支部長 佐々木 朗

支部発足50周年記念事業プロジェクトへのお誘いについて

少しずつ朝夕の涼しい風に夏の終わりをを感じる候となりましたが、会員の皆様におかれましては、ますます、ご清栄のこととお慶び申し上げます。また、日頃より支部活動に対しまして、ご理解とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。

さて、令和5年は、北海道が8つの支部に編成され、渡島檜山支部が誕生して50年を迎えました。この大きな節目を支部会員の皆様と一緒に祝福して参りたいと思います。

渡島檜山支部は、全国的に見てもとても活発な活動をしている支部であります。私がよく「伝統の渡島檜山支部」という言葉を使わせていただきますが、まさに、このような支部活動も長い伝統の中で培われてきたものであることがわかります。今回、周年行事が行われるのも道内で当支部のみです。支部の代表として、これまで支部を築いてきた諸先輩に感謝し、また、これからの時代を歩む方にエールを送る大切な機会であるにとらえております。

そこで、会員の皆さん（特に現職の忙しい世代の方々）にお願いがあります。この記念行事のプロジェクトと一緒に進めていくメンバーになって事業を進めてみませんか。私も30周年、40周年とこの事業に関わり、この事業のスピリットのものを心に刻むことができました。プロジェクトの内容としては、記念誌の発行と、11月9日（土）18:00 湯の川畑野商店 での式典の運営が柱となります。

どんな組織においても、次の世代の育成をしないと、組織は先細りしてしまいます。特に、若い世代の方は、お仕事をお持ちでしょうが、どうか「忙しい」の一言で終わらせてしまわず、会議などの参加も、業務への参加も、ご自身ができることをできる範囲で、支部の10年に一度のお祝い事にエネルギーを使っていいただければ幸いです。経験者、未経験者が心をつにし、記念誌の編集などの仕事から、記念誌の袋詰め、式典の受付など、ご自身のできる範囲で、企画をしたり、お手伝いいただいたりと考えております。9年後の60周年は、若い世代の経験者がいないと、行事は成り立っていかないと思います。どうぞ、渡島檜山支部の伝統を守るためにも、力を貸してくださいますようお願いいたします。

具体的には9月に入って一度、プロジェクト全体の会議を開き、内容を詰めていきたいと思っております。照会や、プロジェクト参加などのお返事は、皆さんから、メール、電話などでいただければと思います。どうぞ、よろしくお願いいたします。

JH8CBH 佐々木 朗

042-0922 函館市銭亀町 210-13 090-8277-9744 asasaki@edu-hakodate.jp